

三浦半島地域連合議員団会議 第16回総会を書面持ち回りで開催!



2019年10月28日議員団会議視察、厚木市議会議員議会議場での記念写真

三浦半島地域連合議員団会議の第16回総会を6月1日(月)はじめてとなりますが新型コロナウイルス感染防止の観点から『書面持ち回り』開催として行いました。

『書面持ち回り』にしました大きな理由としては『議員団会議の皆さんは三浦半島地域でそれぞれの自治体議員という立場もあり、今年度に限っては敢えて集まることを強行すべきではない』との結論に達したことからです。

書面による総会は議案書を5月25日に送り、本来開催日でありました6月1日までに承認・確認を行うこととして行いました。

6月1日までに議員団会議の皆さんから連絡があり、提案した報告事項(活動・決算報告)や議案(第1号議案 活動計画(案)、第2号議案 活動予算(案)、第3号議案 役員人事(案))は全て可決しました。

2020年の役員体制は右表となり、昨年度大きく役員の変更を実施したことより、全員留任としました。また、会員構成では、昨年からの賛助会員登録しました大村博信氏は業務の関係上、退任しました。

長きに渡る三浦半島地域連合議員団会議への功績に感謝申し上げます。

総会は従来、三浦半島地域連合の役員も参加して、議員団の活動を理解するとともに懇親会を行い、議員団と地域連合役員を結ぶ重要な場と考えています。

新型コロナウイルス感染が収束した際はあらためて日程調整を行い 議会報告会や意見交換・懇談などの場を設けたいと考えています。

三浦半島地域連合議員団会議会長挨拶

日頃より、三浦半島地域連合議員団会議の諸活動に対し、ご理解・ご協力してご支援を賜り誠にありがとうございます。

三浦半島地域連合議員団会議第16回定期総会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

本来であれば6月1日(月)18時からヴェルクよこすかにて、議員団会議の皆様や三浦半島地域連合役員の皆様など30名を超える出席を頂き、この1年の活動を総括し、2020年度の活動・予算・役員体制などについて議論を行うことを予定していました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、4月7日政府は神奈川県をはじめとする7都府県に対し、その後全国に緊急事態宣言を発出するに至り、今年の大規模連休は外出自粛というこれまで経験したことがない状況の中で過ごすことになりました。

緊急事態宣言の発出を受けて、会場を予定していたヴェルクよこすかについては6月末まで使用が出来なくなりました。他の会議室を探すことも考えましたが、議員団会議の皆様は三浦半島地域でそれぞれの自治体議員という立場もあり、今年度に限っては敢えて強行すべきではなく、他の代替手段をもって実施に代えるべきではないかとの思いにいたりしました。そこで、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から三浦半島地域連合議員団会議第16回定期総会は書面でご審議いただくことを決断させて頂きました。

何卒、趣旨ご理解の上、定期総会の報告事項及び議案について、書面での審議をよろしくお願いたします。なお、報告に対する了承の可否、議案に対する賛否につきましては、添付別紙にて所定の期限までにご返信いただけますようお願いいたします。また、2020年度の議員団会議の活動に対するご意見等も賜りたく、併せてよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の勢いが収まりつつあります。これまでの努力を無にすることのない「新しい生活様式」の求めの中で、我々も「新しい活動様式」を模索していきたいと思っております。三浦半島地域連合議員団会議の皆様、三浦半島地域連合役員の皆様には、健康にはくれぐれもご留意され益々のご活躍を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

令和2年6月1日

三浦半島地域連合議員団会議会長
鎌倉市議会議員 山田直人

【三浦半島地域連合議員団会議2020年役員体制】

会長	山田直人 (鎌倉市議会議員)	再
副会長	近藤大輔 (神奈川県議会議員)	再
同	伊関功滋 (横須賀市議会議員)	再
事務局長	長谷川昇 (横須賀市議会議員)	再
幹事	高野毅 (逗子市議会議員)	再
監査	待寺真司 (葉山町議会議員)	再
顧問	角井基 (横須賀市議会議員)	再